

報道関係 各位

2016年3月1日
公益財団法人日本デザイン振興会

「復興デザインマルシェ2016」東京ミッドタウンで開催 -東北・茨城の“デザイン”と“ものづくり”がテーマの展示即売会-

公益財団法人日本デザイン振興会(会長・川上元美)は、2011年6月より内部に「復興支援デザインセンター」を立ち上げ、東日本大震災で被害のあった地域の経済と産業の復興をデザインプロモーションにより支援する活動に取り組んでいます。

東北地方と茨城のものづくりを紹介し販売する「復興デザインマルシェ」は、2012年から毎年3月に東京ミッドタウンで開催しており、今回で5回目を迎えます。北国に伝わるあたたかい手仕事や、豊かなくらしのための新しいデザイン、そして地域ならではの特産品などが展示・販売されます。実際の作り手やデザイナーと会話をしながら買物を楽しむことができ、人と人をつなげる“出会いのマルシェ”です。

今回のマルシェでは、当会と信用金庫が地域資源を活用した魅力ある商品・サービス作りを創出することなどを目的に2015年9月1日より開始した「地方創生 地域づくりデザインプロジェクト」(※次頁参照)の第一弾である西和賀町から生まれた食のブランド「ユキノチカラ」の発表をおこないます。岩手で一番の豪雪地帯である西和賀町の事業者、岩手県在住のデザイナーとが協働し、自然の中で育まれた美味しい食をお届けします。会場には西和賀町からキッチンカーが出張し、納豆汁、ビスケットの天ぷら、湯田牛乳アイスクリームなど、郷土料理を販売します。また、会場構成は、東北地方で森林保全活動を行っているKDDI株式会社と共催し、間伐材の活用を予定しています。



復興デザインマルシェ2016 メインビジュアル

「復興デザインマルシェ 2016」

会期: 2016年3月22日(火)、3月23日(水) 11:00~19:00

会場: 東京ミッドタウン アトリウム

(東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー ガレリアB1F)

出店者: 東北地方・茨城県のメーカー、デザイナーなど、約30社

主催: 公益財団法人日本デザイン振興会 復興支援デザインセンター

共催: KDDI株式会社 特別協力: 東京ミッドタウン

会場構成・ブースデザイン: 小泉秀一郎(有限会社小泉設計室)

グラフィックデザイン: 山口靖雄 企画ディレクター: 柳良樹(KDDI株式会社)

公式ウェブサイト <http://www.jidp.or.jp/marche2016/>

公式FB <http://www.facebook.com/FukkoDesignMarche>



昨年の会場風景

※関連イベント

東京ミッドタウン・デザインハブ第57回企画展「おいしい東北パッケージデザイン展2015 in Tokyo」

会期: 3月9日(水)~4月17日(日) 会場: 東京ミッドタウン・デザインハブ(東京ミッドタウン・タワー5F)

本件への報道関係者のお問い合わせ: 株式会社オズマピーアール 担当: 松林、石塚、鈴木

Tel: 03-4531-0214 E-mail: jdp@ozma.co.jp

一般からのお問い合わせ: 復興デザインマルシェ 事務局(公益財団法人日本デザイン振興会)

担当: 鈴木 Tel: 03-6743-3777 E-mail: fukkou@jidp.or.jp

出店者(33社・予定)

【青森】安斉研究所、赤石弘幸デザイン事務所

【秋田】アートフォルム、柴田慶信商店、進藤電気設計

【山形】A-Systems、コロシ、玉谷製麺所、サンカ、山形県工業技術センター

【岩手】もくもく絵本研究所、ソウデザイン+佐賀工芸(他)

【宮城】佐々木印刷所、Sunnyday、つつみのおひなっこや、東松島ステッチガールズ、東北ツリーハウス観光協会

【福島】アサヒ研創、マストロ・ジェッペット、明天

【茨城】ア・リュ、鈴木茂兵衛商店、東和電子、ひたちなか海浜鉄道、モーハウス、リトルピアニスト

【その他】JAGDAおいしい東北パッケージデザイン展より

【岩手・西和賀デザインプロジェクト】雪国のだんご屋団平、お菓子処 たかはし、工藤菓子店 銘菓およね饅頭本舗、お菓子のサンタランド、西和賀産業公社、湯田牛乳公社



雪結晶パスタ【マカロニ】
有限会社 玉谷製麺所



木製玩具(ファーストイ)【ファーヴァ】
株式会社マストロ・ジェッペット



こけし【こよみこけしシリーズ】
株式会社Sunnyday

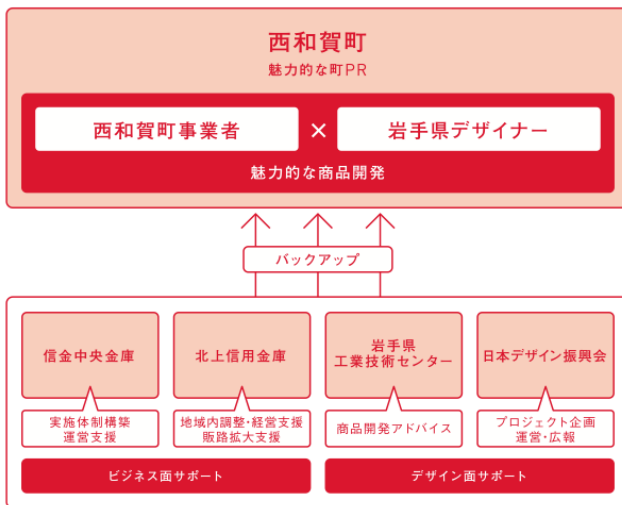


曲げわっぱ【おむすび弁当箱】
有限会社 柴田慶信商店

(ご参考)西和賀町・地方創生 地域づくりデザインプロジェクト

日本デザイン振興会は、「地方自治体」、「地元企業」、地域に基盤を持ち、地域企業の活性化が重要課題である「信用金庫」と連携し、地方創生事業として日本初の取り組みである「地方創生 地域づくりデザインプロジェクト」を2015年9月1日より開始しました。西和賀町(岩手県和賀郡)は、その第一弾として、地域資源を活用した魅力ある商品・サービス作りを進め、その成果を復興デザインマルシェにて発表します。

地方創生
地域づくり
デザイン
プロジェクト



西和賀デザインプロジェクト 運営体制



今回のマルシェで発表する
西和賀町の食のブランド「ユキノチカラ」

概要:

- 地方創生先行型予算を活用した西和賀町の地方創生事業。
- 地域内外の連携により、商品開発・販路拡大・情報発信・金融面の支援等を一体で実施。
地域資源を活用した「作る」から「売る」までをトータルで支援。
- 地域内関係者の共働、多様な支援主体の支援により、地域の人材作りにも貢献。
- 今年度は、当事業の第一弾として、西和賀町のブランドコンセプトの検討、西和賀町食品メーカーと岩手県内デザイナーの連携による商品開発・リデザイン、情報発信・広報ツール開発を実施。
- 当プロジェクトで完成した商品はふるさと納税制度との連動、信用金庫による販路拡大支援、日本デザイン振興会による情報発信支援等、制作間の連携、地域内外の取組みとの連携を図ることにより、地方創生事業として町の「稼ぐ力」の最大化を目指す。